

平成30年

9月

医療法人社団 誠和会

Hasegawa-HP 広報

今年の暑かった夏も元気に“祭り”でしめくくりました！

“ドーンといこうぜ夏祭り！！”

<開催スケジュール>

- 1.準備体操
- 2.副院長とチャンプルーズ
- 3.THE作業療法ズ
- 4.盆踊り
- 5.まつり合唱



▲後出しじゃんけんゲームも元気よく



▲宴会係



▲“副院長とチャンプルーズ”が沖縄の三線で参加者を魅了



▲“THE作業療法ズ”がまる子ちゃんの主題歌を熱唱

ゲームあり、演奏会あり、盆踊りあり、出店ありで熱気ムンムンの盛り上がりでした

デイケアセンターを会場とし、ご利用者さまと入院患者さまとの合同夏祭りを開催しました。場内には趣向を凝らしたゲームや、はっぴ姿のスタッフによる綿あめ店やカキ氷店などで祭りを盛り上げました。ゲームに参加された方には、懐かしい駄菓子のプレゼントに喜んでいただけたようでした。また祭りの中盤では、副院長の菊池が沖縄の三線を演奏するなど、ほか有志による演奏会で参加者を楽しませました。最後は元気いっぱいの盆踊りで終始にぎやかな“夏祭り”となりました。



▲かき氷、綿あめ

▲スーパーボールすくいゲーム

▲つかみどりゲーム

▲射的ゲーム

社会福祉法人 光明会が主催する『めいろう夏まつり』に 長谷川病院は 救護班として協力させていただきました。

毎年8月1日に開催される『めいろう夏まつり』では、救護班として協力をさせていただいております。今年も副院長の菊池を責任者とする看護師とソーシャルワーカーのチームで参加をいたしました。準備中での負傷者ほか、数名を対応したものの、重傷者もなく無事に終わることができました。



▲ぴーちゃん、なっちゃんも参加した開会式



▲ケガ人を対応



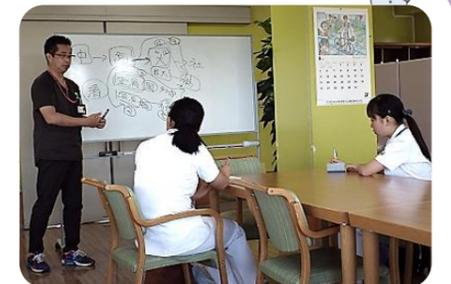
▲今年の救護スタッフ

“ふれあい看護体験”を実施しました！

あこがれと夢いっぱいの看護体験で決意を新たに！

看護師へのあこがれと夢を抱き、2名の中学生が当院への“ふれあい看護体験”に応募してくれました。看護スタッフと同じ制服に着替えると、気持ちが引き締まったのか凛とした姿が印象的でした。副院長の講義の中でも『看護師になるためにはどのようにしたら良いのか』との質問に、看護師への意欲が感じられました。病棟では、ベッド移動やストレッチャーなどを体験したり、スタッフの仕事の様子を見学するなど、実際の現場を間近で見たことにより決意を新たにしました。

地震体験車



▲副院長から看護師についての説明



▲病棟看護師長より注意事項



▲ベッド移動の指導



▲ストレッチャーの体験



▲お楽しみの昼食

▲おやつは料理長手作り

◆ 入院、転院のご相談は、下記までお気軽にお問合わせください。

医療法人社団 誠和会 長谷川病院

<地域連携部(MSW) ; 渡邊、山本>

電話:043(444)0137 FAX:043(444)0257

ホームページ⇒ <http://www.hp-hasegawa.or.jp/wp/>

<空床情報>

回復期病棟(5床)

療養病棟(0床)

※9/3現在

ホームページでご確認ください